

令和2年10月定例記者懇談会資料

【新規事項】

- ・ 潜水研修候補者選考会のお知らせ

～将来の潜水土を目指して～

(警備救難部・救難課)

【お知らせ】

- ・ 大型旅客船事故対応訓練の公開

(警備救難部・救難課)

- ・ 152周年灯台記念日について

～11月1日は灯台記念日～

(交通部・企画課)

【ミニ講座】

- ・ 交通安全を守る海上保安官

(交通部・企画課)

【問い合わせ先】

- 第四管区海上保安本部 警備救難部
救難課長 柴田 理香 (Tel. 052-661-1611 内線 3250)



令和2年10月27日
第四管区海上保安本部

潜水研修候補者選考会のお知らせ

～将来の潜水士を目指して～

海上保安庁では、海難救助のスペシャリストである潜水士を養成するために、広島県呉市にある海上保安大学校で研修を実施しており、この研修には潜水士を目指す全国の海上保安官の中から選抜された者のみが参加することができます。

この度、第四管区海上保安本部の潜水研修候補者を選抜する選考会を、当管区では初めて公開します。

- 第四管区海上保安本部の潜水研修候補者の選考は、実技選考と人物選考により実施し、このうち実技選考を公開します。
- 実技選考は、第1部として基礎泳力の種目、第2部として基礎体力の種目の確認をそれぞれ行います。

なお、当日のうちに潜水研修候補者が決定するものではありません。

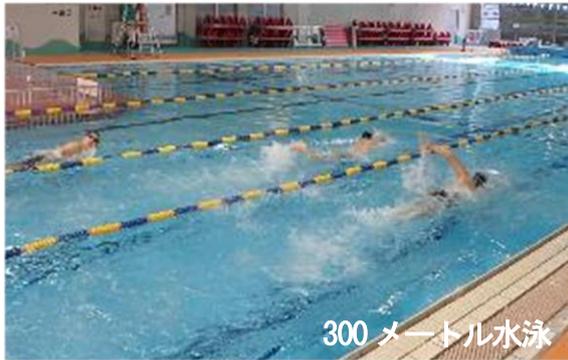
第1部（基礎泳力）

- 1 選考日時 令和2年11月30日（月）午前8時30分から午前9時50分（予定）
- 2 選考会場 愛知県東海市中央町1丁目1-1所在の東海市営温水プール
- 3 種目 「水平素潜り25メートル」「300メートル水泳」
- 4 注意事項
 - (1) 新型コロナウイルス感染症対策として、プールに入場する際は、マスクの着用が義務となっています。
 - (2) プールの使用は、一般営業前に限ったものであることから、取材終了後は速やかに退出するようご協力をお願いします。
 - (3) 画撮りはプールサイドで可能ですが、限られた時間の中で実施するので、参加者への個別の取材については、全種目を終えた者から手短かにお願いします。
 - (4) 入場料として大人1名につき、360円を当日現金で支払う必要があります。

第2部（基礎体力）

- 1 選考日時 令和2年11月30日（月）午前10時45分から午後零時30分（予定）
- 2 選考会場 名古屋市港区所在の名古屋港ガーデンふ頭1号岸壁
- 3 種目 「50メートル走」「1500メートル走」「懸垂」
- 4 注意事項

参加者への個別の取材は、全種目終了後とさせていただきます。



取材の申し込みについて

- 1 申込方法
別添の取材申込書により、メールまたはFAXでお申し込みください。
- 2 締め切り
令和2年11月20日（金）午後3時
- 3 集合日時
第1部 令和2年11月30日（月）午前8時20分
第2部 令和2年11月30日（月）午前10時30分
- 4 集合場所
第1部 愛知県東海市中央町1丁目1-1所在の東海市営温水プール
第2部 第四管区海上保安本部1階ロビー（選考会場までは、職員のご案内します。）
- 5 その他
(1) 事件事故や荒天等により、選考会の一部または全部を中止する場合があります。（中止する場合は、申し込みがあった社に対して連絡します。）
(2) 愛知県内に新型コロナウイルス感染症に関する「緊急事態宣言」が発令された場合は公開を中止します。
(3) 第1部の東海市営温水プールで取材を希望する場合、事前に当本部から東海市に対して、社名、取材内容を明記したうえで、駐車場の確保も含めて依頼することから、締め切り以降の申し込みは対応できませんので、予めご了承をお願いします。

《集合場所》



※ 駐車場について

第1部 東海市営温水プールの駐車場を確保しますので、各社駐車場利用台数を取材申込書に記載してください。

第2部 選考会場に一般車両は入場出来ないので、車でお越しの場合は付近のコインパーキングをご利用ください。

潜水研修候補者選考会 取材申込書

御 社 名 _____

連 絡 先 _____

注) 公開を中止等する場合の連絡先を記載してください。

代表者氏名 _____

同行者氏名 _____

注) 同行者全員の氏名を記入してください。

取材希望 (何れかに○を付けてください。)

全部 第1部のみ 第2部のみ

東海市営プールの駐車場利用台数 台

申込書送付先

第四管区海上保安本部警備救難部救難課

FAX : 052-661-1620

メール : jcg4soumu1-5u5s@mlit.go.jp

メールでお申込の場合は上記項目を漏れなく記載してください。

【訓練全体の問い合わせ先】

- 第四管区海上保安本部 警備救難部
救難課長 柴田 理香 (Tel. 052-661-1611 内線 3250)

【参加各機関への問い合わせ先】

- 愛知県 防災航空隊 (Tel. 0568-29-3121)
- 愛知県警察本部 警備部 災害対策課 (Tel. 052-951-1611)
- 名古屋市消防局 消防部 消防課 (Tel. 052-972-3557)
- 日本赤十字社愛知県支部 総務企画部 総務企画課 (Tel. 052-971-1593)
- 太平洋フェリー株式会社 運航管理部 (Tel. 052-398-1016)



令和2年10月19日
第四管区海上保安本部

大型旅客船事故対応訓練の公開

大型旅客船において、多数の乗員・乗客を救助しなければならない事案が発生した場合における対応能力の向上を図ることを目的として、関係機関と連携した実践的な訓練を行います。

1 訓練日時

令和2年11月6日（金）午後1時30分から午後3時まで

2 訓練場所

名古屋市港区空見町40番地所在の名古屋港フェリーふ頭に着岸中のフェリー「きそ」及び周辺海域並びに付近岸壁

3 訓練参加機関

- (1) 愛知県防災航空隊
- (2) 愛知県警察本部
- (3) 名古屋市消防局
- (4) 日本赤十字社愛知県支部
- (5) 太平洋フェリー株式会社
- (6) 第四管区海上保安本部

4 訓練概要

(1) 事故想定船 フェリー「きそ」

(総トン数15,795トン 全長199.9メートル)

(2) 訓練内容

「伊勢湾内を名古屋港向け航行中の大型旅客船（日本籍、国内航海に従事するもの）の船内客室区画において、乗客の火の不始末により火災が発生し、同船は118番通報するとともに、航路帯を避けて緊急投錨した。乗組員による初期消火の結果、火災は消火されるも乗客の避難誘導の際、船内で将棋倒しが起こり、多数の負傷者が発生した。」との想定で、火災消火、負傷者の救助・救護活動を実施。

(3) 訓練項目（下線部は画撮り可能）

ア フェリー乗員による初期消火

イ フェリー乗員による乗客避難誘導（手続きのみ）

ウ 現地調整本部設営及び救護所設営並びに運営

エ 派遣消火隊による鎮火確認（手続きのみ）

オ 船内における負傷者救助

カ 航空機による負傷者の吊上げ救助

キ 船艇による負傷者搬送

ク 救護所における負傷者の現場治療処置

新型コロナウイルス感染症の感染防止について

・訓練想定上、新型コロナウイルス感染者はいないこととしていますが、訓練参加者の感染防止のため、マスク等の感染防護具を装着するとともに、訓練当日の体調確認を実施します。

・また、訓練の規模については、密を避ける工夫として、例年より訓練規模を縮小し、訓練の一部を手続きのみとして実施します。

昨年の訓練の様子



5 取材の申し込みについて

(1) 申込方法

別添の取材申込書により、メールまたはFAXでお申し込みください。

(2) 締め切り

令和2年11月2日(月)午後3時

(3) 集合日時

令和2年11月6日(金)午後1時15分

(4) 集合場所

名古屋市港区空見町40番地所在のフェリーターミナルビル1階ロビー

(5) その他

ア 事件事故や荒天等により、訓練内容の変更または訓練を中止する場合があります。(訓練を中止する場合は、申し込みのあった社に対して連絡します。)

イ 愛知県内に新型コロナウイルス感染症に関する「緊急事態宣言」が発令された場合は訓練を中止します。

《集合場所》



大型旅客船事故対応訓練 取材申込書

御 社 名 _____

連 絡 先 _____

注) 訓練中止等をお知らせする場合の連絡先を記載してください。

代表者氏名 _____

同行者氏名 _____

注) 同行者全員の氏名を記入してください。

申込書送付先

第四管区海上保安本部警備救難部救難課

FAX : 052-661-1620

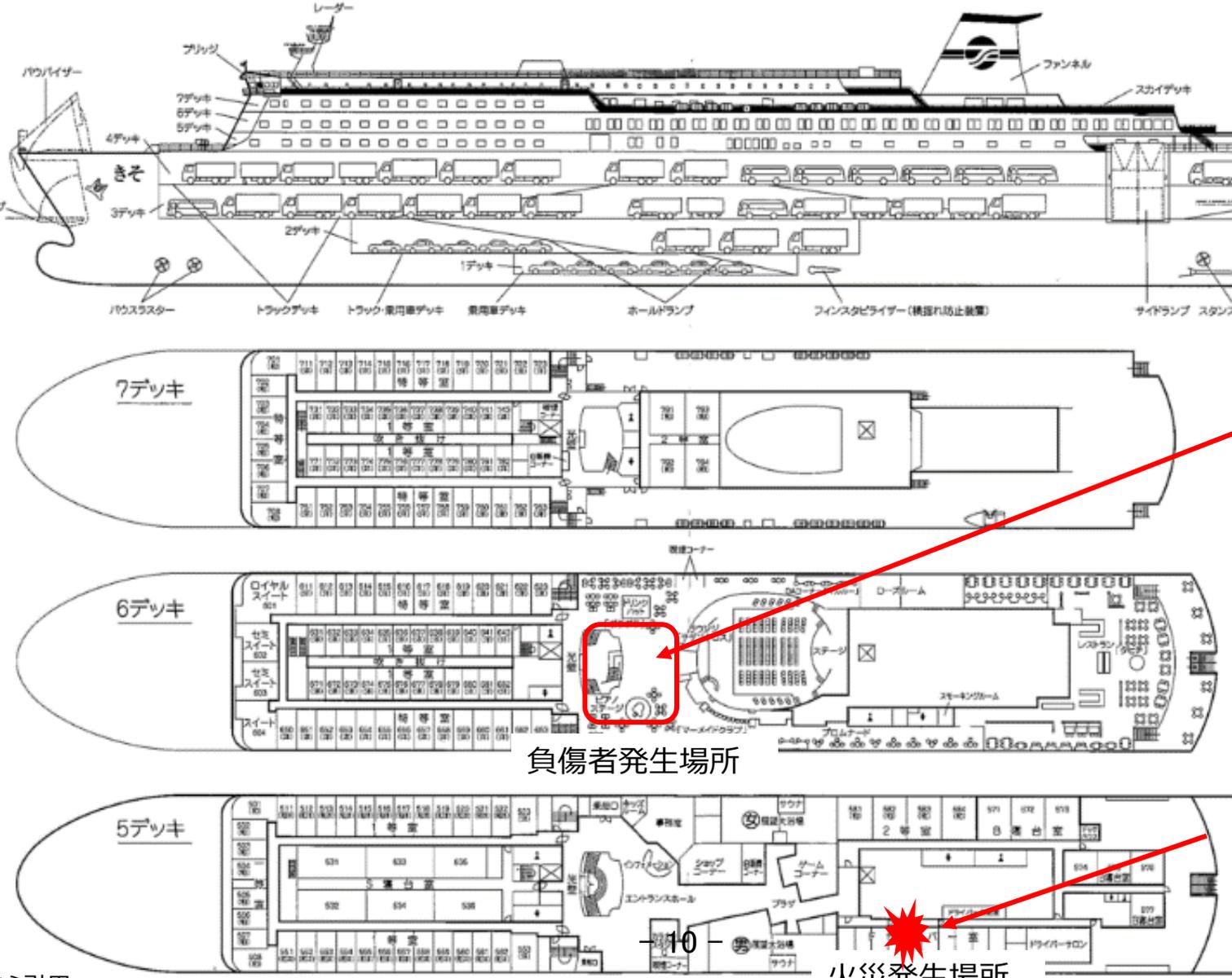
メール : jcg4soumu1-5u5s@mlit.go.jp

メールでお申込の場合は上記項目を漏れなく記載してください。

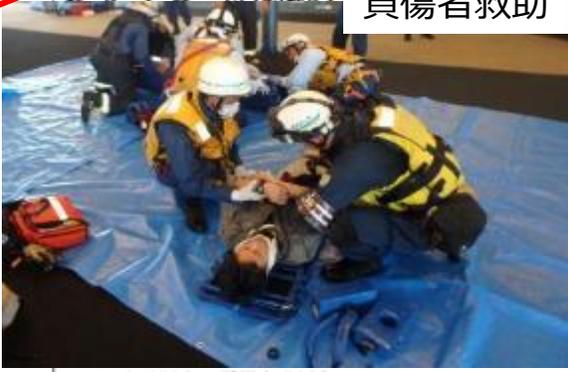
1 想定船内での訓練



吊上げ救助



負傷者救助



初期消火

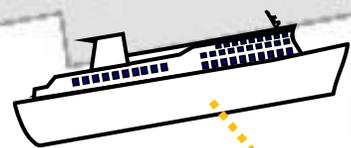
2 岸壁周辺で実施する訓練



船艇による負傷者搬送



金城小頭1丁目



船艇の搬送経路



現地調整本部運営



岸壁受入拠点



救護所における負傷者の現場治療処置

【問い合わせ先】
交通部企画課
企画課長 竹内 謹治
電話 052-661-1611（内線 2610）



令和 2 年 10 月 16 日
第四管区海上保安本部

152周年灯台記念日について ～ 11月1日は灯台記念日～

幕末から明治にかけ、開国そして海外交易発展のための西洋技術を用いた灯台の建設は、明治元年（1868年）に^{かなのんさき}観音埼灯台（神奈川県横須賀市）から始まりました。

海上保安庁では、この日本初の洋式灯台の建設に着手した日（明治元年（1868年）11月1日）にちなみ、毎年11月1日を『灯台記念日』と定めており、今年で152周年を迎えます。

第四管区海上保安本部では、152周年を迎える同記念日を祝し、各地でイベントを開催します。

1 博物館明治村における海上保安庁特別展示

博物館明治村（愛知県犬山市）に展示されている^{しながわとうだい}品川燈台及び^{すがしま}菅島燈台附属官舎前の広場において、明治期に使用されていたものと同型の灯器（石油灯器、ガス灯器）や現在も使用される灯器（電球灯器、LED灯器）を展示します。

また、本年10月16日、文化審議会から文部科学大臣に4基の現役灯台を重要文化財に初めて指定することが答申されたことから、これを記念して関連するパネルを展示します。

来場された方に、海上保安庁イメージキャラクター「うみまる」と「うーみん」のエコバッグや明治村に展示されている^{こなさみじま}「小那沙美島燈台」及び「品川燈台」の灯台カード、愛知県・三重県の灯台ペーパークラフト等を配布します。

※数に限りがありますので、ご了承ください。

【日 時】 令和2年10月31日（土）09：30～17：00

〃 11月1日（日）09：30～16：00

【場 所】 博物館明治村内

品川燈台・菅島燈台附属官舎前広場



※取材を希望する報道機関は、10月30日（金）までに問い合わせ先へ連絡をお願いします。

2 イベント

実施日	実施場所	行事内容	担当事務所
11月1日(日)	野間埼灯台 (愛知県知多郡美浜町)	灯台内部公開 グッズ配布 (10:00~15:00)	名古屋海上保安部 (TEL052-661-1615)
11月1日(日)	大王埼灯台 (三重県志摩市)	夜間ライトアップ (17:00~)	鳥羽海上保安部 (TEL0599-25-2303)

※グッズの数に限りがありますので、ご了承ください。

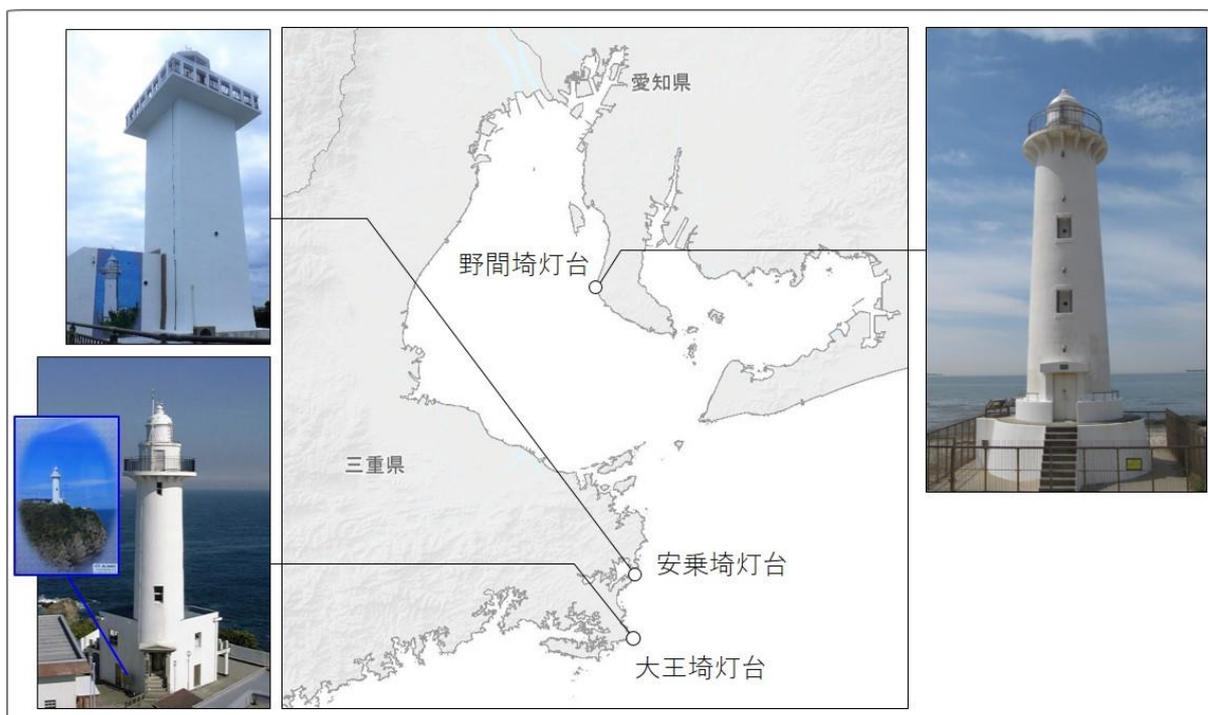
※天候や業務の都合等で中止となる場合があります。

※開催時間等の詳細については、担当事務所にお問い合わせください。

以下の灯台では、公益社団法人「燈光会」が航路標識の周知啓発の一環として、年間を通して灯台の参観事業（内部公開）を行っています。

灯台名（所在地）	参観時間	問い合わせ先
大王埼灯台 (三重県志摩市)	9:00~16:00	公益社団法人「燈光会」 大王埼支所 (TEL0599-72-1899)
安乗埼灯台 (三重県志摩市)	9:00~16:00	公益社団法人「燈光会」 安乗埼支所 (TEL0599-47-5622)

(参考)各灯台の位置



大王埼灯台及び安乗埼灯台は、本年9月から灯台にラッピング装飾を施して公開しています。